

1. アカバナ（ブッソウゲ）の苗づくり手順

【用意するもの】

- ・アカバナ生木（事前に枝ごと切っておきます）
- ・剪定はさみ（人数分あると作業がはかどります）
- ・苗ポット（直径 10.5cm 程度）
- ・マジック
- ・土、堆肥
- ・メネデル水溶液（100 倍希釈）
- ・新聞紙
- ・軍手
- ・苗トレー（または発砲スチロール箱）
- ・トロ箱など



挿し木用の苗木をつくります。アカバナの生木を 15cm 程度の長さに切りそろえ、枝先側にマジックでしるしをつけてから、メネデル水溶液にひたします。



苗ポットの下穴部に新聞紙を敷き、堆肥を混ぜた土をつめます。土に苗木を挿しこみ軽く押さえてから、苗トレー（または発砲スチロール箱）に並べます。このとき、マジックでしるしをつけた方が上に来ているか確認します。



最後にメネデル水溶液を軽くかけて完成です。2か月～半年後には植え付けできるようになります。

2. アカバナの植え付け手順

【用意するもの】

- ・移植ごて（人数分あると作業がはかどります）
- ・軍手
- ・手クワ（花壇の土が固い場所では手クワを使用します）
- ・アカバナ苗木（事前に育成した苗を使用します）



花壇（池間島一周道路沿いの植栽マス）に、タテヨコ約 30cm 間隔で苗木を植えていきます。苗ポットを等間隔に並べてから、移植ごてまたは手くわを使って植え付けます。



島内一周道路の両脇花壇に
アカバナの苗木を植付け



当日、小野高校のみなさんにアカバナを植え付けしていただくのは、総延長約 180m、幅 1.2~2m の花壇を計画しています（現在花壇の整備作業中）。

3. 看板の設置について

右の写真は、昨年池間漁港の周辺にて行われた植樹イベントの際に作成し設置したものです。

- ・サイズ：50cm×80cm×1.5cm

パネルに印刷したシートを張りつけるタイプ（アルミフレーム、足付き）ですので、事前にデザインしていただいた原稿データをお送りいただけましたら、植花当日までにこちらで看板を作成しておくことができます。

